

一般社団法人 神奈川ニュービジネス協議会
2013年度（2013年4月1日～2014年3月31日）事業報告

1. 事業実績の概要

2013年度は、安倍政権の3本の矢を柱とするアベノミクス経済政策によりデフレからの脱却策が進められ、この間、円安、株価上昇などにも支えられ、2014年4月の消費税引き上げの影響も懸念されますが、景気回復への道筋を歩み始めたように見受けられる1年でありました。

この間、当協議会では、定款の見直しによる協議会活動の目的の明確化、委員会のリニューアルに伴う若手委員長の就任による活動の活性化に努め、併せて、協議会活動を体験できるトライアル登録会員の増強を図りました。この結果、2014年3月末の会員数はトライアル登録会員を含め、前年比28名増加し94名となりました。

2. 具体的な事業活動

(1) 定款の見直し

2008年6月の当協議会の設立から5年余り経過し、事業活動の中で当協議会の目的が今一つハッキリしない、会員間で共有されていない、という声が聞かれ、こうした実態を踏まえて、当協議会の定款の目的、事業を見直し、明確にしました。

見直し後の目的は、神奈川ニュービジネス協議会設立の主旨も踏まえ、次の4点としました。

- ① ベンチャー起業家の支援
- ② 企業経営者の啓発と連携
- ③ 会員企業の経営の強化
- ④ 上記を通じて、神奈川経済の活性化に寄与

(2) 委員会活動

これまでの4つの委員会を次の3つの委員会に再編し、副会長、理事の中から3人の若手委員長を選任いたしました。この3人の委員長が合同委員会を開催し、協議会活性化の方策を協議の上、委員会活動を展開しました。

① 経営課題委員会（委員長 吉原直樹理事）

活動目標 会員企業が直面する経営課題について、専門家の解説や講演などを踏まえて会員同士の率直なグループ討議等により課題解決の糸口を見出す場となります。

活動実績 会員から期待する「講演会のテーマ」をアンケートにより集約し、創業者の体験報告を聞くとともに、会員企業の重要な経営課題である人材確保や労務管理について講演会を開催しました。

② Next Leader 育成委員会（委員長 藤田隆久理事）

活動目標 次代の幹部を育成する「神奈川ビジネスリーダーズアカデミー」（研修事業）などを実施し、会員企業が共通に利用できる人材育成の場となります。

活動実績 第1回神奈川ビジネスリーダーズアカデミーを（3か月7回）で開催しました。

③ 会員サポート委員会（委員長 高乗正行副会長）

活動目標 会員のニーズに個別に応えるとともに、当協議会の役員による個別アドバイスやミーティングなどを開催するとともに、会員と事務局の連携を深める活動を展開します。

活動実績 会員数の増強を図るため、役員による一人1社会員紹介運動を展開し、今年度の会員増加の推進力となりました。

また会員と事務局の連携を強化するため、事務局発信の情報量の増加を図るとともに、会合案内の頻度を高め、開催事業の周知などに努め、会合参加者の増加に繋げました。

（3）管理運営体制の強化

当協議会を活性化させ、入会してよかったと思っただけの協議会とするためには、会員と事務局とが連携を密にし、情報を共有して活動に参加する会員の方々を増加させていくことが大事になります。このため、今年度は、次の事項を実施しました。

① 事務局体制の見直しと情報発信の強化

当協議会の事務局に職員を増員し、専務理事—理事事務局長—事務局員の3人体制としました。事務局の運営に当たっては、法令及び定款に沿って業務遂行を行うことを基本といたしました。なお、3人全員が終日事務局にいるわけではありませんが、「info@k-nbc.jp」による情報の共有化等により事務局の管理運営体制を強化しました。

② 会員情報のデータベース化の進展

入会申込書でいただいた情報に加え、ご登録内容確認シート、自己紹介カード情報、会合への参加状況などをデータベース化し、会員の方々と事務局とのコミュニケーションを深めることができました。

③ ホームページの改定

分かりやすく、速報性があり、検索でヒットしやすいホームページをコンセプトに改定を進め、2013年10月に改定を実施しました。

④ 他協議会、他団体との連携等

日本ニュービジネス協議会連合会の全国大会（高知市）に会長以下6名で参加したほか、東京ニュービジネス協議会のグローバル人財フォーラムに出席するなど他協議会の主催する会議等に参加しました。

また、起業家を支援する観点から、神奈川産業振興センターの神奈川ビジネスオーディションや武蔵小山創業支援センターのウーマンズビジネスグランプリ、内閣府の男女共同参画事業等に協賛等をいたしました。

（4）会議実績等

2013年度も、定款に定める定時社員総会の開催の他、原則2カ月に1回の頻度で理事会、講演会、情報交換会を実施しました。社員総会、理事会につきましては、定款に定める招集手続きを経て、定足数の確認の上、開催いたしました。

① 定時社員総会

2013年5月28日(火)TKP横浜駅西口カンファレンスセンターにて、定時社員総会を開催しました。本社員総会の招集につきましては、2013年3月26日の理事会で決議され、代表理事の神山治貴会長により2013年5月1日付で招集されました。

本定時総会をもって役員が任期満了となるため理事、監事全員の選任が行われました。また、2012年度の事業報告・収支決算、2013年度の事業計画・収支予算が付議、承認され、この他、定款の一部変更議案、役員年会費の増額議案、常勤役員の報酬総額議案、当協議会への入社基準制定議案が付議、承認されました。

② 理事会

当年度中、7回の理事会を開催しました。なお、2013年中は奇数月の第4火曜日の開催でありましたが、2014年からは開催日を変更し、奇数月の第3月曜日といたしました。

第1回	理事会	2013年	5月28日(火)	TKP横浜駅西口カンファレンスセンター
第2回	理事会	2013年	5月28日(火)	TKP横浜駅西口カンファレンスセンター
第3回	理事会	2013年	7月23日(火)	横浜そごう9階ミーティングルーム
第4回	理事会	2013年	9月24日(火)	横浜そごう9階ミーティングルーム
第5回	理事会	2013年	11月26日(火)	崎陽軒本店6階会議室
第6階	理事会	2014年	1月20日(月)	横浜そごう9階ミーティングルーム
第7回	理事会	2014年	3月17日(月)	横浜そごう9階ミーティングルーム

なお、理事会の審議事項等や当協議会の活性化策等についての予審のため、偶数月に正副会長、委員長会議を開催するなど、協議会の運営について、役員間の協議を重ねながら実施しました。

③ 講演会

当年度も、2カ月に1回、理事会開催日に講演会を開催しました。また、講演会終講後、居酒屋、レストラン等に席を移し、情報交換会を開催し、自己紹介カードなどのツールも使いながら円滑、アットホームな会員交流に努めました。

第1回	2013年	5月28日	日本テキサスインスツルメント元社長	山崎俊行氏	「外資系企業から見た日本企業」
第2回	2013年	7月23日	節約アドバイザー	矢野きくの氏	「今年のトレンド予測、今の時代のトレンド予測の仕方」
第3回	2013年	9月24日	横浜銀行 小田原支店長	堀 俊一氏	「銀行をうまく利用するには」
第4回	2013年	11月26日	神奈川労働局 主任地方労働基準監察監督官	古屋 強氏	「最近の労働行政のポイントと事例」
第5回	2014年	1月20日	アルテサロンホールディングス 取締役会長	吉原直樹氏	「パーマ屋さんがどうして公開企業になったのか？」
第6回	2014年	3月17日	リクルートキャリア サービス統括部	細井智彦氏	「欲しい人材、採れる会社！採れない会社！」

3. 今後の課題

当協議会は、

- (1) 「入会してよかった」と実感できる協議会の実現
- (2) 会員数の増強（正会員100名以上）
- (3) 委員会活動を中心とした協議会の活性化 を目指して推進してまいります。

以上